

大川市公共下水道事業経営戦略用語集

	ふりがな	解説
	用語	
【あ】	いじかんりひ 維持管理費	下水道事業の管理運営に必要な経費。「人件費」（職員の給与費等）や「物件費」（管渠きょの清掃費、電気代等の動力費、薬品費、施設の補修費、委託費等）のこと。
	いっぱんかいけいくりいれきん 一般会計繰入金	一般会計から下水道事業の運営のために支出されるお金。大きく分類して、基準内繰入と基準外繰入の2種類がある。
	いっぱんかいけいほじょきん きじゅんがいくりいれ 一般会計補助金（外）	一般会計繰入金のうち污水处理経費に充てるための補助金で、公営企業の財源不足を補てんする目的で総務省が示す「繰出基準」に拠らず政策的に拠出されたもの。
	いっぱんかいけいほじょきん きじゅんないくりいれ 一般会計補助金（内）	一般会計繰入金のうち污水处理経費に充てるための補助金で、一般会計が本来負担すべき経費として総務省が「繰出基準」として示している基準に基づくもの。
	うすい 雨水	降った雨の水のこと。
	うすいしよりふたんきん きじゅんないくりいれ 雨水処理負担金（内）	一般会計繰入金のうち雨水処理経費に充てるための負担金。本市では龍代ポンプ場の維持管理費及び資本費分を受入れている。
	おすい 污水	家庭、会社、工場などから出される汚れた水のこと。
	おすいしりこうそう 污水处理構想	市全域を対象に公共下水道や合併処理浄化槽による污水处理区域を設定しているもので、污水处理に関する総合的な計画のこと。
【か】	かんきょ 管きょ	下水（污水）を流すための管。主に道路内に敷設。
	がんきんきんとうばらい 元金均等払い	企業債の元金償還金が每期一定となる返済方法。なお、元金償還金と支払利息の合計額が每期一定となる返済方法は元利均等払いという。
	がんきんしょうかんきん 元金償還金	企業債に対する返済金のこと。元金（実際に借り入れた額）の支払額を元金償還金といい、資本的支出の一部として計上する。また、利子の支払額を支払利息といい、収益的支出の一部として計上する。
	かんけい 管径	管きょの直径（内径）のこと。
	きぎょうかいけい 企業会計	企業会計原則に基づき、一般企業と同様に複式簿記及び発生主義を採用した経理方式。本市では水道事業及び下水道事業が地方公営企業法による企業会計方式を採用している。
	きぎょうさい 企業債	地方公営企業の資産取得などの財源として発行した長期借入金のこと。

大川市公共下水道事業経営戦略用語集

	ふりがな	解説
	用語	
	きほんせっけい 基本設計	詳細設計に先立って行われる基本的な施設の設計のこと。
	きょうよう 供用	市民に施設を提供すること。事業の用に供すること。
	けいえいせんりゃく 経営戦略	将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な投資・財政計画。すべての公営企業が令和２年度までの策定、令和７年度までに改定するよう総務省から要請されている。
	けいじょうしゅうしひりつ 経常収支比率	経常費用（＝営業費用＋営業外費用）が経常収益（＝営業収益＋営業外収益）によって、どの程度賄われているかを示す指標。
	けいひかいしゅうりつ 経費回収率	使用料で汚水処理費を回収している割合のこと。高いほど経営が健全であると言える。経費回収率（％）＝使用料収入/汚水処理費×100
	げすいどう 下水道	下水を排除するために設置された排水施設と、排水施設に接続して下水を処理する処理施設、排水施設と処理施設を補完するために設置されるポンプ施設をまとめて下水道という。
	げすいどうじぎょうさい　とくべつそちぶん 下水道事業債（特別措置分）	平成18年度に地方財政措置が見直された際、それ以前の公費負担割合との差額に対する緩和措置として創設された特別な企業債。
	げすいどうしょうりょう 下水道使用料	下水道の維持管理等の経費に充てるため、条例に基づき使用者から徴収する使用料。
	げんかしょうきゃくひ 減価償却費	固定資産の取得価額を、取得した年度に一括で経費に計上するのではなく、分割して１年ずつ計上する費用のこと。資産が時間の経過等とともに減少する財産価値を費用として計上する。
	けんせつかいりょうひ 建設改良費	主に下水道の施設整備や改築に使われる経費のこと。
	こうえいきぎょう 公営企業	都道府県や市町村などの地方公共団体が、地域住民の福祉の増進を目的として、事業を経営する企業体のこと。
	こうきょうげすいどう 公共下水道	市街地の雨水を速やかに排除し、また、汚水を終末処理場で処理して河川に放流するもので、市町村が事業主体となっていく下水道のこと。
	こうひふたんぶん 公費負担分	経費の一部について、公費（税金）で賄うべきという考えに基づく部分。その内容は総務省が毎年度「繰出基準」として示している。
	こっこほじょきん 国庫補助金	下水道施設の整備にあたって国から交付される補助金のこと。下水道事業における国庫補助の対象や補助率は、事業の種類、施設の種別によって異なる。

大川市公共下水道事業経営戦略用語集

	ふりがな	解説
	用語	
【さ】	さんじょう	一事業年度の経営活動に伴い発生する全ての収益と費用の予算。予算書の第3条に記載することからこう通称される。
	3条（予算）	
	じぎょうけいかく	全体計画区域の内、概ね5～7年程度で整備可能な区域を定める計画。下水道を整備しようとするときは、下水道事業計画を策定する必要がある。
	事業計画	
	しはらいりそく	企業債の借入に伴い支払う利息のこと。
	支払利息	
	しほんひへいじゅんかさい	企業債の元金償還期間と施設の減価償却期間が異なることにより生じる元金償還金と減価償却費の差額を後年度に繰り延べて平準化するために発行する企業債。
	資本費平準化債	
	しゃじんけん	厚生労働省に所属する国立の研究機関であり、人口や世帯の動向を捉えるとともに、社会保障政策や制度についての研究を行っている国立社会保障・人口問題研究所。
	社人研	
	しょうさいせつけい	基本設計に基づき、工事を実施するために必要となる詳細な設計図、計算書等を作成する設計のこと。
	詳細設計	
	すいせんかりつ	処理区域内人口のうち、下水道に接続している人口の割合。水洗化率（％）＝水洗化人口/処理区域内人口×100
	水洗化率	
【た】	すえおききかん	企業債の償還の際、元金の返済が猶予され、利息のみを支払う期間のこと。
	据置期間	
	すとっくまねじめんと	下水道施設について、計画的な点検・調査及び修繕・改築を行うことで持続的な下水道機能の確保とライフサイクルコストの低減を図ることを目的とした計画。
	ストックマネジメント	
	そうごうせんりやく	本市が策定している「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」のこと。
	総合戦略	
	そんえき	損失と利益を合わせた言葉で、各会計年度の総収益－総費用 の計算式で求められる。
	損益	
	たいようねんすう	地方公営企業法で施設ごとに定められている固定資産の取得額を費用化する期間を表したもので、物理的に使用できる期間を表したものではない。
	耐用年数	
	ちほうこうえいきぎょうほう	地方公共団体が運営する地方公営企業の組織、財務、職員の身分や企業経営に関する事務について規定する法律。本市では水道事業において全部（組織・財務・職員の身分）適用、下水道事業においては一部（財務）適用としている。
	地方公営企業法	
	ちょうきまうけきんれいにゅう	固定資産取得経費を減価償却費として割り振る一方、その資産の取得財源に充てた外部資金（補助金等）の減価償却費見合い額を収益として割り振る会計処理のこと。
	長期前受金戻入	

大川市公共下水道事業経営戦略用語集

	ふりがな	解説
	用語	
【な】	にほんげすいどうじぎょうだん	地方公共団体の出資により設立された「地方共同法人」。地方公共団体の代行・支援機関として全国の下水道事業を支援している。
	日本下水道事業団	
【は】	ぼんぷじょう	降雨等により河川の水位が上昇し、自然放流出来なくなる低地の雨水をポンプで強制的に排水し、浸水を防ぐための施設。
	ポンプ場	
【ま】	みずしより・おでいしよりしせつ	汚水を活性汚泥（微生物の集まり）の働きにより分解（水処理）し、その過程で沈殿、堆積して泥状となった汚泥に脱水処理（汚泥処理）を加える施設群の総称。
	水処理・汚泥処理施設	
	みずしよりせんたー	汚水を浄化して河川その他の公共用水域に放流するために設けられる施設であり、下水道法上の「終末処理場」のことである。
	水処理センター	
【よ】	よんじょう	長期間にわたって使用できる固定資産の取得または更新に要する投資額、投資額の財源として受け入れた資金（企業債、補助金、負担金）及び既存施設の元金償還金の予算。予算書の第4条に記載することからこう通称される。
	4条（予算）	